

事務事業評価シート

評価対象年度 平成 19 年度

【事務事業の基本的事項】

事 務 事 業 名	樺細工振興費					
担 当 課 係 名	商工課 課		商工物産 係		作成者	阿部慶太
総 合 計 画 で の 位 置 づ け	施策の大綱	特色ある資源を活かした産業創造のまち				総合計画の ページ
	基本計画	物産の開発と販売の促進				
	主要施策	樺細工の振興				69
予 算 費 目	一般 会計	7 款 商工費	1 項 商工費	4 目	桜振興費	
事 業 期 間	平成 年度 ~ 平成 年度		新規 / 継続の区分			継続
性 質 区 分	☐ 市民サービス ☒ 公共事業 ☐ 施設維持管理 ☐ 補助金 ☐ 内部管理					
根 拠 法 令 等						
事 務 区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務					
運 営 方 法	☐ 直 営 ☒ 直営（一部民間委託） ☐ 民間委託(全部) ☐ 補 助					

【事務事業の実施内容】

事業の対象 （誰のため・何を）	樺細工後継者育成支援
事業の目的・意図 （どういう状態にしたいのか）	樺細工後継者の育成、原材料の確保
事業の内容 （どのような業務、活動を行うのか）	樺細工需要の開拓及び、新製品開発等産地組合が行う事業を支援し、樺細工の振興と発展を図る。

【事務事業の推移】

（単位：千円）

	項 目		単位	18年度実績	19年度実績	年度実績
効果	活動指標	山桜植栽面積	ha			
	成果指標	桜皮採取可能面積	ha			
投下コスト	項 目		総事業費	18年度決算額	19年度決算額	年度決算額
	事業費（人件費を除く）(A)			2,021	2,038	
	財源内訳	国庫支出金				
		県支出金				
		地方債				
		その他				
		一般財源		2,021	2,038	
	人件費 (B)		—	1,571	1,614	
		職員数	—	0.20	0.20	
		職員平均人件費	—	7,853	8,071	
	(A) + (B) 投下コスト		—	3,592	3,652	
単位コスト	活動指標1単位当たりコスト (円)		—			
			—			
	市民1人当たりのコスト(円)		—	113	116	

【事務事業の今までの成果】

良質な桜皮を得るため、現在萌芽更新中である。

【事務事業を取巻く環境】

国・県・他自治体の動向	
事業に対する市民の意見 (事業に対する期待、要望、苦情等)	樺細工桜皮の安定確保のため、良質山桜の保育を希望する。

【一次評価】

判 定	事 業 の 方 向 性		判 定 に 至 っ た 理 由
A	A	現状のまま継続（実施）	国の伝統工芸品であり、仙北市独自の特産品でもある樺細工の振興を図る必要があると考えA判定とした。
	B	見直しの上で継続（実施）	
	C	大幅な見直しの上で継続（実施）	
	D	休止・廃止（統合を含む）を検討する事業	

一次評価の判定がB～Dのときは、下記に必ず記入すること。

【具体的な今後の取組内容（改善の方向性、対象、意図、手段等について記載すること。）

【二次評価】

判 定	判 定 に 至 っ た 理 由
A	後継者の育成、原材料の確保等の支援し、樺細工の振興には引き続き必要な事業と考える。

一次評価診断図

